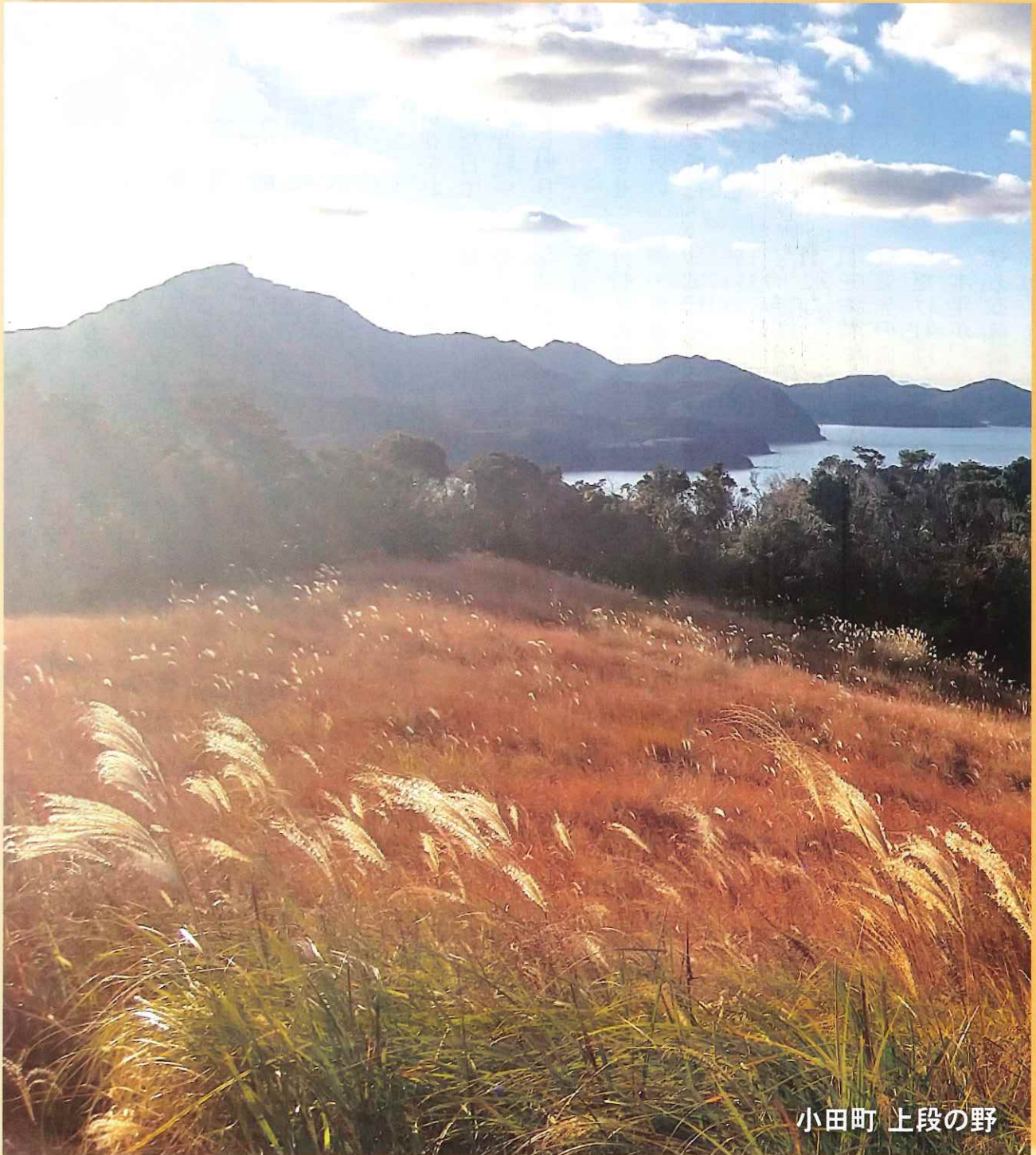


2024年2月

NAGASAKI

シルバーひらど



小田町 上段の野

HIRADO

VOL.40

新年のあいさつ



理事長
藤澤 敏孝

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご健勝にて輝かし新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃よりセンターの事業運営に対し、市ご当局や市民の皆様方の格別なご理解とご支援を賜り心からお礼申し上げます。

コロナも第5類となりまだ油断はできませんが、少しずつ日常が戻っていることと思えます。しかし、なお先行きは不透明で予断を許さない状況ですが、新型コロナウイルスの感染防止を図りながら会員各位が前向きに元気に就業を続けています。

さて、人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは、人生100年時代を見据え地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っているところです。

しかしながら、会員の高齢化や会員の減少、インボイス制度の施行などシルバー事業を取り巻く環境が厳しさを増す中で、仕事を請け負うだけでなく、会員同士や地域とのつながりをつくり出す中心的役割を担う組織であることを社会に周知することが必要です。そして会員がセンターの理念をしっかりと認識し「自主・自立」「共働・共助」で高齢者同士が力を合わせて事業に積極的に参加することが、センターの歩むべき道であると思えます。また、就業における「安全・安心なシルバー事業」の展開を図ることは、シルバー人材センターにとって最も重要な課題の一つです。安全対策推進のため、役職員はもちろん全会員が一致団結して、安全対策の取り組みを強化し、事故の軽重を問わず、原因の把握分析や再発防止を講じながら、重篤事故・傷害・賠償事故の根絶に努めて行かなければなりません。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今年にはセンター役員の改選があります。役員になってシルバー運営に係わって下さる会員をお待ちしています。理事等になって新規就業先の確保、会員の増強等に取り組んでいただければと思います。

本年が、会員の皆様におかれましては、実りある飛躍の年になりますよう心から祈念申し上げます。

本年もよろしくお願いいたします

- | | | |
|------|-----|-----|
| 理事長 | 藤澤 | 敏孝 |
| 副理事長 | 青崎 | 光國 |
| 常務理事 | 鴨川 | 祐一 |
| 理事 | 石元 | 敏博 |
| 理事 | 鴨川 | 安利 |
| 理事 | 柴田 | 早苗 |
| 理事 | 早田 | 次雄 |
| 理事 | 西 | サチ子 |
| 理事 | 弥勒院 | 修身 |
| 理事 | 森 | 吉夫 |
| 監事 | 坂本 | 純雄 |
| 監事 | 川 | 芳喜 |



新年を迎えて



平戸市長
黒田成彦

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

藤澤理事長を始め、会員の皆様には日頃から、市政の推進に深いご理解と温かいご支援をいただき、厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、三年間にわたり私たちを悩ませ続けていた新型コロナウイルス感染症が、五月以降に感染症法上の「五類」に移行されてから、観光部門や文化・スポーツ等交流イベントなどにおいても勢いが回復し、市民の皆様のご理解とご努力のお陰で元気な平戸を取り戻すことができました。その背景には、感染防止や収束に向けて、医療や介護の現場において丁寧かつ地道に取り組む関係各位のご尽力があったことを忘れてはなりませんし、市内

各地区のまちづくり運営協議会の関係者、また文化や観光、産業界の多くの皆様方のご協力、そして市民お一人おひとりの平戸に対する郷土愛の賜物であると改めて敬意と感謝を申し上げます次第です。

一方で、これまでの間、社会構造や様式・価値観の在り様は目まぐるしく移り変わり、デジタル化の著しい進展による生活様式の変化、技術革新によるカーボンニュートラルへの意識向上などに加え、急激な円高や世界各地における戦争などの影響による経済活動の厳しさなどが時代の深刻な局面となつています。またこのことが、新たな格差や隔たりを生んでしまうことにも注意を払わなければなりません。

こうした課題や困難を乗り越えるための財政的措置などを打ち出しております、本市行政としても平戸市ならではの強みを活かした支援策を積極的に講じていかなければならないと決意を新たにしております。

本年は、東アジアの英雄として崇められている鄭成功が平戸で生まれて四百周年を迎える大事な節目の年です。これまで中国福建省南安市や台湾台南市との長きにわたる交流や友情をさらに深めつつ、この記念

すべき事業を市民総意によって盛り上げてまいりたいと思えます。

さて、全国的に長寿社会を迎える中、「人生百年時代」を元気でいきいきと過ごしていただけ地域社会づくりが求められています。その中であって、シルバー人材センターの活動は、生きがいの創出、人と人との交流、社会との繋がりと云った活力ある「生涯現役社会」の実現に大きく寄与するものであり、今後もより一層のご活躍を期待するところです。

平戸市は、「高齢者が誇りをもって、自分らしく住み慣れた地域で暮らしつつげられるまちづくり」を実現するため、現在実施しております「ワンコインまごころサービス」や「訪問型サービス事業」を始めとした各種事業の充実を図るとともに、直面する地域課題への対応については、地域で頑張る市民の皆様や団体との連携を密にして、解決への手立てを講じてまいりたいと考えております。

会員の皆様におかれましては、市政に対してなお一層のご理解をお願い申し上げますとともに、今後も地域の担い手としてお力添えを賜りますことをお願い申し上げます。

令和五年度 定時総会開催!!

令和五年度の定時総会が六月九日（金）に平戸文化センター中ホールにて開催されました。この数年は新型コロナウイルスの影響で規模を縮小した少人数開催を余儀なくされましたが、今年は四年ぶりに制限のない開催となりました。正会員・特別会員あわせて一三一名の出席のもと、多くのご来賓にもご臨席いただき盛大に開催されました（委任状提出は九〇名）。

弥勒院議長の進行のもと、第一号議案令和四年度事業報告および決算について「全員異議なし」により承認されました。つづいて、第一号報告令和五年度事業計画について、第二号報告令和五年度収支予算についても報告されました。

当センターにおいては、平戸市シルバー人材センター中期計画（二〇一八年度～二〇二四年度）に沿って、「二人一会員入会」を基本として、女性会員の増強を中心に「会員拡大」と「就業拡大」を重点事業として

取り組みます。また、今後ますます需要の増加が予想される家事援助サービス事業や高齢者の簡易なお困りごとを解決するワンコインまごころサービス事業において、日常生活を支援してまいります。今後も、シ



ルバーの基本理念である「自主・自立・共働・共助」の下、会員・役員・事務局職員が一体となって、地域社会に信頼されるシルバー人材センターを目指し、効率的な事業の推進と活性化を図ってまいります。引き続き会員皆様のご協力をお願いいたします。

【基本方針】

- 一、高齢者の就業開拓と会員拡大。
- 二、組織運営体制の確立。
- 三、地域班・職群班の活性化を図り、会員参加によるセンター運営体制の強化。
- 四、安全就業についての啓発・指導、適正就業の徹底。
- 五、普及啓発活動の推進。
- 六、財政基盤の充実。
- 七、長崎県シルバー人材センター連合会等との連携。

事故ゼロを目指して

安全就業のさらなる徹底を

シルバー人材センターでは毎月安全就業委員会による安全巡回指導を実施し、委員会を開催しています。委員は当日の各作業現場をパトロールして、安全点検チェックリストを基に、安全保護帽の着用や剪定作業での安全帯着用、刈払機の安全ガードの装着など職種別に指導を行っています。

しかしながら、安全巡回指導を重ねているにもかかわらず、残念なことに本年度中にも傷害事故・賠償事故、およびセンター車輛を破損する事故が、それぞれ複数件発生しています。

特に、刈払機使用時の飛び石によるものと思われるガラスの破損事故が定期的に発生しており、防護ネットの使用など対策に努めていただいているものの、根絶には至っていない状況にあります。

また、配線や配管などを誤って傷つける（切断する）事故も発生しています。作業現場の状況確認は安全就業の第一歩です。作業前に地形の把握と合わせて、どこに何があるか今一度チェックするように心がけをお

願いたいと思います。

来年度は事故ゼロを目指し、会員一人ひとりが心構えや気配りなど、「安全」についての意識を今一度新たにさせていただき、さらなる安全就業に取り組んでいただきたいと思っています。



高齢者活躍人材確保育成事業

お片付けセミナー開催

令和五年九月二二日（金）、平戸市未来創造館にて、『シニアのためのお片付けセミナー』が片付けの前にやるべきこと』が開催されました。

マスターライフオーガナイザーとして活躍されている馬場あゆみ氏を講師にお迎えし、お片付けの「ツライ・苦しい・面倒」を「楽しい！・ワクワクする！・やってみたい！」に変える極意を分かりやすく解説いただきました。

片付けはシニア世代にとって安心・安全な住環境を整えるという面でも大切な作業というところで、今、注目されています。こういったセミナーを通して、皆さんが充実した日々を過ごすことができるように少しでも手助けができればと考えております。



4年ぶりの開催

会員親睦交流旅行レポート



～ 武雄温泉の旅 ～



去る11月23日から24日にかけて実に4年ぶりとなる会員親睦交流旅行が開催されました！今回は武雄温泉への一泊二日の旅。そのにぎやかな様子をレポートします！



晴天に恵まれ絶好の行楽日となった二三日。一行に乗せたバスは平戸大橋を出発しました。最初の目的地は海上自衛隊佐世保史料館。道中のバスの中は、楽しいおしゃべりで大盛り上がりです。

海上自衛隊佐世保史料館は、旧日本海軍と海上自衛隊の歴史や活動を知ることができ、戦艦や飛行機の模型や貴重な遺物が数多く展示されており、皆さん興味津々で解説に耳を傾けていました。

次に向かったのはパールシーリゾート。こちらで海の景色を眺めながら昼食をとり



ました。この日は祝日ということもあり、たくさんのお客でにぎわっていました。

昼食を終えて、バスは一路、武雄温泉方面へ向かいます。その途中、ホテルからほど近い日本庭園慧州園・陽光美術館に立ち寄りしました。美しい日本庭園が広がる慧州園は、まさに紅葉が見ごろ。手入れが行き届いた庭園を散策しながらの紅葉狩りも、「あそこの剪定作業は手間がかかりそうだね」「ここは機械が入らないから草刈りも一苦労だ」と仕事目線での会話があちこちから聞こえてきました。

紅葉を楽しんだ一行はホテル「国際観光旅館 なかます」に到着。早速、自慢の温泉をゆつくり堪能し日頃の疲れを癒しました。

その後はお待ちかねの交流親睦会。おいしい食事に舌鼓を打ちながら、会話も賑やかに盛り上がりました。ただ残念だったのはカラオケができなかったこと（涙）。新型コロナウイルスのため使用ができないということでしたが、それでもアカペラでの大熱唱や用意していた衣装のお披露目など、とても楽しく愉快なひとときを過ごすことができました。



旅行二日目はホテルを八時三〇分に出発。武雄温泉物産館でお土産を買いこんだあとは、志田焼の里博物館へ。志田焼の里博物館は大正三年から昭和五九年まで稼働していた焼き物工場をそのまま活用した博物館です。広大な敷地に大小さまざまな木造建物が二三棟も立ち並んでいます。建物の中では、焼き物の工程や使われていた道具、貴重な作品を見学しました。

博物館を後にした一行は、観光酒蔵肥前屋へ。ここでさらにお土産を買いこみ、最後の目的地である祐徳稲荷神社へ向かい昼食とお参りを済ませました。



今回の旅行も誰一人ケガや病気もなく無事に終えられたことに感謝いたします。また、バスの中でも親睦会でも、笑い声が絶えることがない本当に楽しい旅行ができました。これも参加された会員お一人おひとりのご協力のおかげと感謝いたします。次回も大勢の会員の皆さんと楽しい旅行を迎えたいものです。



2024年男・年女

二〇二四年の主役、辰年生まれの年男・年女の会員にアンケート調査を実施しましたところ、三名の会員の皆さんからご回答をいただきました。

辰年生まれの人には、先見の明があり高みを目指して行動する活動的でエネルギーシユな人が多いそうです。

また、辰年は十二支の中で最も縁起の良いとされているそうで、活力旺盛になって大きく成長し、形がとこのう年になると言われています。

私たちも、天に昇る龍のように力強く、そして健康にこの一年を過ごしていきたいものですね。



生月班
大川 志保子

- ① 気の知れた人たちと一緒に仕事ができることです。
- ② 洋裁を少々。時間の許す限りがんばっています！
- ③ 元気で一日でも長く仕事ができる事を願うだけです。
- ④ シルバーの仕事と家の仕事で忙しいです。
- ⑤ 特にありません。

アンケート調査項目

- ① あなたの健康法は？
 - ② あなたの趣味は？
 - ③ 今年の夢・抱負は？
 - ④ 人材センターに入会して変わったことは？
 - ⑤ 人材センターに期待することとは？
- (五十音順)



平戸東南部班
大田 實代

- ① 日々、バランスの良い食生活に気を付けています。
- ② 病院の厨房に勤務していたので、料理をする楽しさを養いました。
- ③ 昨年辛く、健康に気を付けて前向きに楽しい一年にしました。
- ④ 何事にも未経験で入会。毎日が不安でしたが先輩・班長さんの手ほどきで農作業などいろんな仕事に挑戦しています。入会から早六年目な仕事をさせて頂いております。皆さんと楽しく成長したかと思っております。最近少しは特長にありません。



宝亀班
小下次雄

- ① よく寝る事。
- ② 魚釣り。
- ③ 会員とのコミュニケーションと健康維持。
- ④ 道路維持管理に関心を持つようになったこと。
- ⑤ もう少し仲間が増えてほしい。

会員拡大へのご協力をお願い

当センターは平成三年の発足以来、順調にその事業規模を拡大しておりますが、会員数は平成一八年をピークに、この数年は減少傾向が続いております。会員数の拡大はセンターにとって喫緊の課題です。

会員数の減少はすでに日々の仕事にも影響を及ぼしています。お仕事を発注いただいてから作業を実施するまで一〜二カ月お待ちいただくことも増えてきており、場合によってはキャンセルされるといふことも発生しています。

安定したセンター運営のためには会員の拡大が重要です。会員の皆様にも、会員拡大にぜひご協力をお願いしたいと思います。お知り合いや近所の方にシルバー人材センターをご紹介いただき、興味をお持ちであれば入会説明会への参加をオススメしてください。

入会説明会の詳細は事務局から連絡しますので、『事務局に電話してみてください』と電話番号22-3100をお伝えいただければ大丈夫です。皆様のご協力をよろしく願います！

報奨金制度

当センターでは報奨金制度を設けています。会員の勧めで新規に入会した場合、紹介下さった会員に、その人数に応じて報奨金や賞状を贈呈いたします。

- 二人目以降一名につき報奨金千円を贈呈
- 五人以上の入会で総会にて表彰状を贈呈

入会説明会開催中

平戸市に在住の六〇歳以上で、健康で働く意欲をお持ちの方なら、どなたでも入会いただけます。入会説明会は毎月第三火曜日に開催しており、仕事の種類や流れなど、気になることや不安な点を質問いただけます。お気軽に参加いただけますので、興味をお持ちの方には積極的にオススメください。

生誕400周年

平戸生まれの東アジアの英雄

鄭成功の生涯



二〇二四年は平戸と所縁深い鄭成功が誕生してから四〇〇周年となる記念の年です。そこで、平戸で生まれ混乱の時代を駆け抜けて東アジアの英雄となった鄭成功の生涯をご紹介します。

鄭成功は、もとの名を鄭森といい、平戸を根拠地として活動する中国人海商・鄭芝龍（ていしりゅう）と、平戸川内の田川マツの間に、一六二四年に生まれました。身重のマツが千里ヶ浜で貝拾いをしているときに俄に産気づき、千里ヶ浜の大石（千里ヶ浜の児誕生）にもたれて出産したという逸話は、平戸では有名ですね。

七歳まで平戸で育った鄭成功は、その後、幼くして中国大陸に渡ります。当時の中国大陸では、明王朝が北部から侵攻してきた清によって滅亡の危機にありました。

ときの明皇帝・隆武帝は、鄭成功の容貌と聡明さを大いに気に入り、『朱成功』という名前を授けます。『朱』という姓は皇帝の

姓で、これは非常に名誉なことでした。

しかし、皇帝と同じ姓を名乗ることはとても恐れ多いとして朱姓は決して使わず、鄭姓を名乗り続けました。このことから、「国（皇帝）の姓を賜った大身」という意味で「国姓爺」（爺はおじいさんという意味）なく、「御大」や「旦那の意」と呼ばれるようになったと言われています。

明王朝復興のため各地で大活躍を続ける鄭成功ですが、清の勢いは衰えず、中国大陸のほとんどを支配するようになります。清に降伏してしまつた父と袂を分かち台湾へ渡つたのちも、ここを本拠地として亡くなるまで抗戦を続けました。

三九歳の若さで病没した後も、絶望的な戦況や強敵にも決して屈しない精神とその生涯は、今も各地で民族的英雄として語られています。日本では鄭成功をモデルとした浄瑠璃や歌舞伎の演目『国性爺合戦』として、現代でも親しまれています。

会員のひろば

仕事の流儀と幸福感

犬塚 裕次（津吉班）

私は三年ほど前より心理学の研究をしています。私個人の研究・人間観察では、女性は見せて喜び（美貌やファッションなど）、男性は隠して喜ぶ（ヘソクリや浮気など）傾向があるように思われます。

しかし仕事に関しては、自分の仕事を他人様に観察していただき評価・感動してもらいたいことだと思つてはいないでしょうか。これは仕事が出来るといふ人ほどそう思うものです。ただお金儲けのためだけでなく、自分は最良の仕事を残したと自分の仕事に誇りを持ち、世の中の役に立つ人生それが、最高の幸福感を産みつづける要素だと、そして生きるための励みにもなる、そう確信しております。

だからからも評価されず期待もされない人生では、さみしいでしょう。そうした中で人材センター会員の皆様の活躍と生き甲斐を御祈念致します。





身近なパワースパイス

—山椒の効能—



ジャパニーズペッパーと呼ばれている「山椒」。その歴史は古く、一説には縄文時代にはすでに食されていたと言われるほど日本に深く根付いたスパイスです。『山椒は小粒でもピリリと辛い!』のフレーズでお馴染みの、痺れるような強い辛味と清涼感のある香りは、さまざまな料理との相性抜群!

山椒の原産地は日本列島や朝鮮半島と言われており、これこそジャパニーズペッパーと言われる所以。ミカン科サンショウ属の落葉樹で、各地の丘陵や山地に分布し、平戸でも各地の里山に自生しています。高さは2~3mほどに成長し、雌雄異株で実がなるのは雌株のみで樹木は独特の香りを纏っています。

最も大きな特徴はその痺れる辛味。これは「サンショオール」という成分によるもので、内臓器官の働きを活発にし、消化不良の改善を促す効果があるそうです。また、発汗作用などもあるため、神経痛や肩こり、冷え性などの症状を和らげる効果も期待できます。

うな重に薬味としてかける使い方が有名ですが、ご飯やお茶漬けのお供として人気のちりめん山椒も定番ですね。また山椒の木をすりこ木として使うことで、食材に爽やかな風味を付けることもできるそうです。

皆さんも古くから親しまれてきたスパイスで日々の食事にちょっとしたアクセントを加えてみてはいかがでしょうか。

事務局伝言板

○就業報告書の提出はお早めに。

就業報告書は作業終了後直ちに発注者の確認をいただき、遅くとも翌月初めには速やかに事務局へ提出してください。提出が遅れますと配分金振込の事務処理が遅れますので、お早目に提出をお願いいたします。

○腐葉土を販売しています。

当センターでは、植木の剪定作業で出た剪定屑を再利用した腐葉土の製造販売を行っており、野菜作りには最適と大変ご好評をいただいております。

腐葉土は、一言でいえば「土の改良材」と言われ、硬くなり水はけが悪くなったり、栄養分や微生物が少なくなったりした痩せた土を、フカフカで通気性も保水性も優れた土、肥沃な土に蘇らせてくれます。一袋三百円(約二十kg)で販売していますので、是非お試しください。

会員募集中!!

「ありがとう」と感謝される日々を
仲間と一緒に楽しみませんか!!



平戸市に在住で、60歳以上の健康で働く意欲のある方なら
どなたでも入会できます。
毎月第3火曜日に入会説明会を開催しています。
事前に電話でお申し込みください。

表紙の説明 (上段の野)

平戸市南部の小田町に位置する『上段の野』は標高約一九〇mのなだらかな山に広がるメガルカヤの草原です。野焼きによつて良好な草原環境が保たれており、多くの希少植物が生育しています。
トレッキングコースも整備されており、登山初心者の方でも安心して登れる低山です。秋には一面のススキで草原が黄金色に染まります。奥平戸の絶景を堪能しに足を運んでみてはいかがでしょうか？

編集後記

長期間に亘って猛威を振り世界中に混乱をまき散らしたコロナウイルスも、昨年五月にその位置づけが5類に移行したことでひとつの区切りを迎えました。さまざまな制限が次々に解除となり、以前の『日常』をようやく実感できるようになったと思います。
平戸でも各地でイベントやお祭りが復活し賑わいをみせるようになりました。この日常が平穏に続くことを切に祈りたいと思います。
今年も会員の皆様さらには生き生きと活躍できるよう、シルバー人材センターもさらなる発展を目指して進んでいきたいと思いたします。今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

広報委員会一同

編集発行

公益社団法人 平戸市シルバー人材センター
長崎県平戸市鏡川町九三〇番地
TEL (〇九五〇) 二二一三二〇〇
FAX (〇九五〇) 二二一三一四